

銀行名	滋賀銀行										
タイトル	クラウドファンディングによる地域産業復興										
取組み内容	<p>&lt; 取組経緯 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滋賀県産品や食材のブランド化にむけて、新たな取引先応援スキームを検討してきた中、“金融を通じた地域ブランドを育成する有力な手段”としてクラウドファンディングに着目。</li> <li>・ 平成 23 年 5 月に、ミュージックセキュリティーズ株式会社（本社・東京都、代表取締役・小松真実、以下MS社）と全国で初めて提携。</li> <li>・ 平成 26 年 10 月 31 日に、「ふるさと投資連絡会議（事務局：内閣官房）」が設立され、当行は構成員として参画。設立シンポジウムにはパネラーとして登壇し、当行の取組内容を紹介。</li> </ul> <p>&lt; クラウドファンディングのスキーム図 &gt;</p> <p>投資型クラウドファンディング (ネット上での投資家募集)</p> <p>滋賀銀行独自の取組み</p> <p>&lt; クラウドファンディングによる小口ファンド組成実績 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行からの紹介によりこれまで 11 件の個別ファンドが組成され、総額 98 百万円の資金調達につながっている（平成 27 年 6 月末時点）。</li> </ul> <p>最近のファンド事例</p> <table border="0"> <tr> <td>「有機野菜の酵素エキスファンド」</td> <td>健康補助食品のブランド化</td> </tr> <tr> <td>「グラシトールファンド」</td> <td>サプリメントの販路拡大</td> </tr> <tr> <td>「八幡靴ファンド」</td> <td>手作り伝統靴の事業拡大</td> </tr> <tr> <td>「京たまごファンド」</td> <td>純国産たまごの販路拡大</td> </tr> <tr> <td>「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」</td> <td>松茸山の整備費用</td> </tr> </table>	「有機野菜の酵素エキスファンド」	健康補助食品のブランド化	「グラシトールファンド」	サプリメントの販路拡大	「八幡靴ファンド」	手作り伝統靴の事業拡大	「京たまごファンド」	純国産たまごの販路拡大	「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」	松茸山の整備費用
「有機野菜の酵素エキスファンド」	健康補助食品のブランド化										
「グラシトールファンド」	サプリメントの販路拡大										
「八幡靴ファンド」	手作り伝統靴の事業拡大										
「京たまごファンド」	純国産たまごの販路拡大										
「近江牛と松茸のあばれ食いファンド」	松茸山の整備費用										

< 滋賀銀行の取り組みの特徴 >

1. クラウドファンディング向け専用ファンド設立による取引先支援

- ・ 当行からの出資により「呼び水」効果が期待できる小口ファンドに対しては、「滋賀の魅力発信ファンド」および「しがぎんふるさと投資ファンド」から個別出資を実施。
- ・ 平成 27 年 6 月末日までに 6 ファンドに対して、個別出資を行っている。

2. ファンド運営事業者であるMS社のサポート

- ・ 当行が主催する「エコビジネスマッチングフェア 2015」にMS社がブースを出展（平成 27 年 6 月）。クラウドファンディングの普及に向けた支援を行っている。

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」設立について >

- ・ 平成 27 年 2 月 2 日に、“クラウドファンディングの手法により組成された小口ファンド”を主たる投資対象とする「しがぎんふるさと投資ファンド」を設立。**全国初**のふるさと投資ファンド。
- ・ 同ファンドはクラウドファンディングの手法により、地域ブランドの魅力向上や地域資源を活用した新商品・サービスの提供に取り組む事業者をサポートすることを目的としている。ふるさと投資ファンドを通じて、「ふるさと名物」の開発、販路開拓、地域ブランド化に努めていく考え。

しがぎんふるさと投資ファンド概要

正式名称	しがぎんふるさと投資ファンド投資事業有限責任組合
設 立 日	平成 27 年 2 月 2 日
総 額	1 千万円
存続期間	7 年
投資対象	地域資源活用や観光など地域活性化に取り組む滋賀県内の事業者がクラウドファンディングの手法を利用して設立した個別ファンド等

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」からの第 1 号出資案件 >

- ・ 平成 27 年 3 月 2 日付で、MS 社が運営するクラウドファンディングのプラットフォーム「セキュリテ」で組成された以下の小口ファンドに対して、第 1 号投資を実行。

【対象ファンド名】 「有機野菜の酵素エキスファンド」

【企 業 名】 株式会社リスペクト

【代表者名】 代表取締役 伊藤 定紀

【所 在 地】 滋賀県大津市 【設立年月】 平成 17 年 8 月

【従業員数】 4 名

【事業内容】 無農薬・有機栽培の農産物を原料にした植物酵素エキス開発

【金 額】 ファンド総額は 3,150 千円（当行からの出資額は非公表）



カットした野菜や果物を  
黒糖に漬け込みエキスを抽出



それぞれのエキスを混ぜ合わせ  
発酵させます

< 「しがぎんふるさと投資ファンド」からの第2号出資案件 >

(平成27年6月に投資実行)

【対象ファンド名】 「近江牛と松茸のあばれ食いファンド2」

【企業名】 株式会社魚松 【代表者名】 代表取締役 廣岡 利重

【所在地】 滋賀県甲賀市 【設立年月】 昭和50年9月

【従業員数】 20名

【事業内容】 国産松茸の復活を目指すための松茸山整備費用

【金額】 ファンド総額は14,910千円(当行からの出資額は非公表)




< 今後の取り組み >

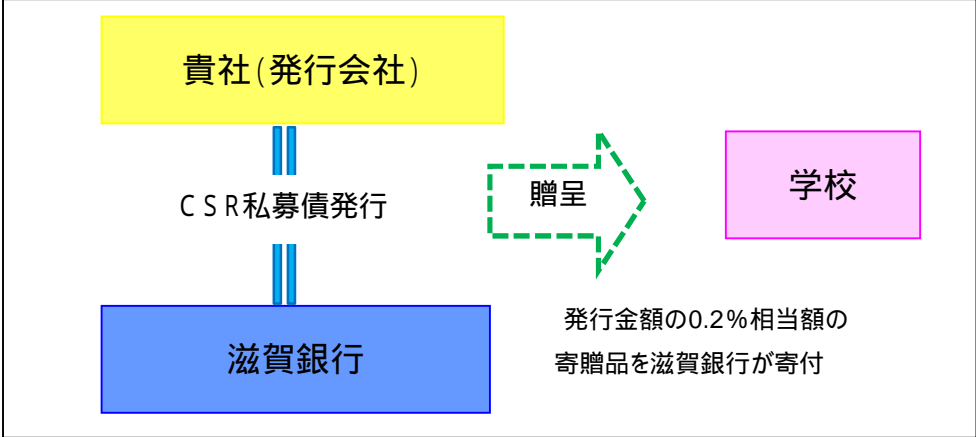
- ・ 全国の一般個人投資家から出資を募ることで、取引先のファン層を拡大できることが大きな利点。「地域の新しい事業の芽を育てる」観点で、引続き積極的に取り組んでいく。

以上

銀行名	滋賀銀行
タイトル	異業種への事業展開支援
取組み内容	<p>&lt; 取組経緯 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ T社（照明器具等メーカー）は、平成 15 年から「しがぎんビジネスフォーラム サタデー起業塾（ニュービジネス創出をはかることを目的に開催）」を受講し、新商品開発計画を具体化。</li> <li>・ 平成 16 年に「しがぎん野の花賞」を受賞（「エコロジーな材料を活用した照明器具の開発」）。</li> <li>・ その後、照明器具を活用した新事業分野への進出計画を具体化。</li> <li>・ 平成 18 年にアグリ部門を分社設立し（N社）地元大学との共同研究開発を開始。既存の照明事業を活かした自社植物工場での高機能野菜の生産販売に着手。</li> <li>・ 同年にN社にて「野の花賞」を受賞（「野菜工場システムを用いた高機能野菜の研究開発」）。</li> <li>・ 「植物工場 ストレス負荷 健康食品」という垂直統合型事業モデルを目指し、平成 25 年には自社野菜を利用した健康食品の開発に成功。当初の開発資金はニュービジネスサポート資金でサポート。</li> <li>・ 平成 25 年度に「植物由来の機能性成分生成に利用するストレス負荷型装置のデータベース化の研究開発」をテーマに「野の花賞」を受賞（T社で2回目）。</li> </ul> <p>&lt; サポート内容 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 販路拡大の観点より、平成 26 年 7 月に「しがぎんエコビジネスマッチングフェア 2014」へ出展（T社）。「植物工場の照明技術、および植物工場産の機能性野菜を利用した健康食品」を展示。</li> <li>・ 同フェアにはミュージックセキュリティーズ（MS社）も出展しており、同会場にて両社の面談をセット。全国への広告宣伝、および商品ファン層拡大の観点より、クラウドファンディングの活用を提案した。</li> <li>・ 平成 26 年 8 月にMS社のプラットフォーム「セキュリティ」において、「グラシトールファンド」として一般個人より出資募集を開始（20 千円/口。総額 10,200 千円）。資金使途は「Web 広告費と会報制作費、ホームページ制作費」。投資者特典は「当商品の送付」。</li> <li>・ グラシトールファンドには当行の「滋賀の魅力発信ファンド」からも個別出資を行い、事業をサポートしている。</li> </ul>

銀行名	滋賀銀行
タイトル	地域経済活性化支援機構との連携による取引先支援スキーム
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域経済活性化支援機構と連携した成長支援目的のファンドとして平成 26 年 4 月 30 日に「しがぎん成長戦略ファンド」を設立。</li> <li>・ 投資先は当行営業区域内の企業で、リレーションが図れる中小・中堅企業を対象としており、滋賀県・京都府が主。</li> <li>・ 地域金融機関の「コンサルティング機能」を発揮した、取引先のフォローアップがポイント。</li> <li>・ 政府が掲げる「地方創生」につなげるべく、引続き「グローバルニッチトップ」企業の育成に取り組んでいく考え。</li> </ul> <p>&lt;ファンド概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「出資」により、成長を目指す取引先へのサポートを強化することが目的。</li> <li>・ 地域経済活性化支援機構と地域金融機関が連携した事業成長ファンドの設立は全国 2 番目。</li> <li>・ 総額：500 百万円（当行、しがぎんリースキャピタル、REVICキャピタル） 投資対象： 成長分野における新事業開拓事業者（ベンチャー企業含む） 既存分野において革新的なビジネスモデルにより成長を目指す企業</li> </ul> <p><u>出資実績</u></p> <p>（１）第 1 号出資案件 事業内容：バイオメディカル関連 投資回収：2017 年の IPO を計画 取組経緯：融資取引あり</p> <p>（２）第 2 号出資案件 事業内容：バイオメディカル関連 投資回収：2020 年以降の IPO または M &amp; A 取組経緯：「野の花応援団」との連携</p> <p>（３）第 3 号出資案件 事業内容：地域観光関連 投資回収：2016 年の IPO（マザーズ）を計画 取組経緯：融資取引先あり</p> <p>（４）第 4 号出資案件 事業内容：アグリ関連 投資回収：2017 年の IPO（マザーズ）を計画 取組経緯：融資取引先あり</p>

銀行名	滋賀銀行																		
タイトル	「長浜町家住宅ローン」の取扱開始																		
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方創生への取組みの一環として「長浜町家住宅ローン」の取扱いを開始。</li> <li>・ 本ローンは「長浜町家」に認定された「認定町家（ ）」を購入等されるお客さまにご利用いただくもので、これまでの住宅ローンでは困難であった建築時期の古い町家への融資が可能となる。また、長浜市と連携して、地域社会の人口減少に歯止めをかけ、活気ある『まちなか』の再生を目指すもので、長浜市の地方版総合戦略にも採択された。</li> </ul> <p>( ) 認定町家とは、長浜まちづくり株式会社が「町家認定ガイドライン」に基づいて評価し、認定された町家のこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長浜市では、町の活力を高めていくための3つのキーワード「まちの活力」「賑わいと交流」「まちなか居住」をもとに「第2期長浜市中心市街地活性化基本計画」を策定。中心市街地の活性化に向けた取組みを推進しており、その具体的な取組みのひとつとして「まちなか居住推進事業」を創設し、「長浜町家」の再生に注力している。</li> </ul> <p>&lt; 「長浜町家住宅ローン」の概要 &gt;</p> <table border="1" data-bbox="475 1025 1444 1608"> <tr> <td>取扱開始日</td> <td>平成 27 年 7 月 1 日 (水)</td> </tr> <tr> <td>取扱店舗</td> <td>当行各支店および各しがぎんプラザ</td> </tr> <tr> <td>お申込みいただける方</td> <td>・お借入時の年齢が満 20 歳以上満 65 歳未満かつ、最終返済時の年齢が満 75 歳 6 か月以下の方。 ・長浜市の「認定町家」に居住される方</td> </tr> <tr> <td>お使いみち</td> <td>・長浜市の「認定町家」の購入資金 ・長浜市の「認定町家」のリフォーム資金</td> </tr> <tr> <td>ご融資金額</td> <td>5,000 万円以内 (100 万円以上 10 万円単位)</td> </tr> <tr> <td>ご融資期間</td> <td>原則、25 年以内</td> </tr> <tr> <td>ご融資利率</td> <td>当行の住宅ローン金利プランの最下限金利とします。</td> </tr> <tr> <td>保証会社</td> <td>滋賀保証サービス株式会社の保証をご利用いただけます。</td> </tr> <tr> <td>担保</td> <td>ご融資の対象となる土地・建物に滋賀保証サービス(株)を抵当権者とする第一順位の抵当権を設定させていただきます。</td> </tr> </table> <p>&lt; 長浜町家 &gt;</p> 	取扱開始日	平成 27 年 7 月 1 日 (水)	取扱店舗	当行各支店および各しがぎんプラザ	お申込みいただける方	・お借入時の年齢が満 20 歳以上満 65 歳未満かつ、最終返済時の年齢が満 75 歳 6 か月以下の方。 ・長浜市の「認定町家」に居住される方	お使いみち	・長浜市の「認定町家」の購入資金 ・長浜市の「認定町家」のリフォーム資金	ご融資金額	5,000 万円以内 (100 万円以上 10 万円単位)	ご融資期間	原則、25 年以内	ご融資利率	当行の住宅ローン金利プランの最下限金利とします。	保証会社	滋賀保証サービス株式会社の保証をご利用いただけます。	担保	ご融資の対象となる土地・建物に滋賀保証サービス(株)を抵当権者とする第一順位の抵当権を設定させていただきます。
取扱開始日	平成 27 年 7 月 1 日 (水)																		
取扱店舗	当行各支店および各しがぎんプラザ																		
お申込みいただける方	・お借入時の年齢が満 20 歳以上満 65 歳未満かつ、最終返済時の年齢が満 75 歳 6 か月以下の方。 ・長浜市の「認定町家」に居住される方																		
お使いみち	・長浜市の「認定町家」の購入資金 ・長浜市の「認定町家」のリフォーム資金																		
ご融資金額	5,000 万円以内 (100 万円以上 10 万円単位)																		
ご融資期間	原則、25 年以内																		
ご融資利率	当行の住宅ローン金利プランの最下限金利とします。																		
保証会社	滋賀保証サービス株式会社の保証をご利用いただけます。																		
担保	ご融資の対象となる土地・建物に滋賀保証サービス(株)を抵当権者とする第一順位の抵当権を設定させていただきます。																		

銀行名	滋賀銀行
タイトル	CSR 私募債「つながり」を通じた小学校等への寄贈品贈呈
取組み内容	<p>平成 26 年 11 月 21 日に CSR 私募債「つながり」の取り扱いを開始。  本私募債は、財務内容等の厳しい適債基準を満たし、かつ当行独自の環境格付「PLB 格付」にて一定水準の格付を得られた企業さまが発行されるもの。  私募債発行時には、同私募債発行記念として、発行金額の 0.2%相当額を当行が拋出し、図書やスポーツ用品など「子供たちの学びや成長を応援する物品」を発行企業の希望を参考に、学校へ寄贈。  平成 27 年 5 月末時点で、本私募債の趣旨に賛同いただいた 43 社の企業さまが CSR 私募債を発行され、当行より 19 の小学校等に 394 万円相当の寄贈品贈呈を行っている。</p> <p>【CSR 私募債の仕組み】</p>  <p>発行金額の0.2%相当額の寄贈品を滋賀銀行が寄付</p> <p>【寄贈品の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクター、スクリーン</li> <li>・ 集会用テント</li> <li>・ デジタルカメラ</li> <li>・ タブレット</li> <li>・ アコーディオン</li> </ul>